

# 救急救命九州研修所 宿泊棟防水・外壁改修工事の 設計・監理業務 仕様書

この仕様書は、一般財団法人救急振興財団 救急救命九州研修所（以下「研修所」という。）が発注する宿泊棟防水・外壁改修工事の設計・監理について、その基本的事項を示すもので、本業務は仕様書及び契約書に基づいて実施する。

## 1 件名

救急救命九州研修所 宿泊棟防水・外壁改修工事の係る設計及び工事監理業務委託

## 2 委託期間

契約日より平成 31 年 2 月 28 日まで

## 3 施設概要

### (1) 名称及び所在地

一般財団法人 救急振興財団 救急救命九州研修所  
福岡県北九州市八幡西区大浦 3 丁目 8 番 1 号

### (2) 建物概要

開 所 日 平成 7 年 4 月開所  
構 造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上 6 階建  
敷 地 面 積 15,717.96 m<sup>2</sup>  
建 築 面 積 4,070.46 m<sup>2</sup>  
延べ床面積 11,130.00 m<sup>2</sup>

### (3) 建物用途

研修施設（宿泊棟）

### (4) 施設内容

別添図参照

## 4 業務内容

### (1) 本工事に関する設計図書一式の作成

作成に当たっては、以下に留意し、作成すること。

- ①平成 29 年度に実施した防水関係調査結果報告書（以下「調査結果報告書」という。）を基に設計図書を作成すること。
- ②仕様に関しては、研修所担当者との協議のうえ決定すること。

③図書に関しては、調査結果報告書を基に必要に応じて詳細図等を作成すること。

(2) 設計価格の算定

(3) 入札説明会及び入札の立ち会い

入札説明会及び入札に立ち会い、研修所からの工事説明に係る補足及び参加者からの質疑に応じる。

(4) 工事監理業務に関すること。

①入札実施後の落札社との打合せに参加し、必要な助言を行う。

②工程会議への出席

③工事施工者より提出される、仮設計画書・施工計画書・工事工程表等に関して、研修所担当者と打合せの上、施工者に適切な指示を与えること。

④施工計画書に沿って各種工事が適切に実施されているかチェックを行い、必要に応じて工事施工者へ指示を与えると共に研修所担当者に報告すること。

⑤官公庁等への法令等に基づく届出等必要なもので、工事施工者が届出等を行うものについて、届出等が行われているか確認すること。

⑥工事に際し、近隣住民に対して適時適切な時期に書面によるものを含む事前説明等が行われているかを確認すること。

⑦工事実施前及び最中においては、工事実施に伴い、法令に基づく許可票等の標示が掲げられているかを確認すること。

## 5 報告

業務に係る報告として、以下の成果物を指定の要領で提出すること。

(1) 設計図書

完成図書をA3版で2部及びPDFデータで提出すること。

(2) 設計価格

工事見積内訳書は、ワード若しくはエクセルデータで作成し、A4版で2部及び内訳書の単価の記載が無いものを1部提出すること。

(3) 工事監理

業務完了後工事監理報告書及び打合せ記録を2部提出すること。

なお、工事施工者の提出する完成図書については、必ずチェック押印すること。

## 6 特記事項

本仕様書に明記されていない事項について、疑義が生じた場合には研修所担当者と協議のうえ速やかに対処すること。